

第5節 環境教育・環境保全活動の推進

環境教育・環境学習の推進

〔1〕環境の状況

環境問題を解決するためには、環境教育・環境学習の促進により、一人ひとりが環境への理解を深め、日常生活や事業活動において、環境に配慮した行動を実践することが何より重要です。

本市では、将来地域の担い手となる小・中学生が、釧路市の良好な環境を保全するための行動ができる力を育むことを目的に、様々な環境教育や自然体

験による学習を実施しているほか、市民、事業者の環境保全意識の向上を図るための取り組みも実施しています。

本市の良好な環境をこれからも保全していくためには、環境教育の一層の充実と一人ひとりの環境保全意識向上への意識啓発強化を図る必要があります。

関連する
SDGs



目標と管理指標

指標	基準年 2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	目標値 令和12年度 (2030年度)
学校版環境ISOの実施割合	100%	100%	100%	100% (100%を維持)

〔2〕施策

学校における環境教育の推進

	施策の方向性	取組
環境意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> ■ 釧路市学校版環境 ISO による環境行動に取り組みます。 ■ 校区や公園のごみ拾いによる環境美化活動を推進します。 ■ 紙や牛乳パックなど、身近な資源物のリサイクル活動を推進します。 ■ 環境にやさしいエコ文具やリサイクル製品、パネル展示などのグリーン購入の普及啓発を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校版環境 ISO ② 小・中学校における校区、公園などの清掃 ③ 小・中学校におけるリサイクル活動 ④ グリーン購入の普及啓発
環境学習の機会の確保	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境関連の施設見学、自然体験を行う機会の確保に努めます。 ■ 児童向けに地球温暖化とその対策について理解を深めるイベントの実施に努めます。 ■ 動物園や博物館、音別町体験学習センターにおける展示・体験内容の充実を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ⑤ 自然体験学習 ⑥ エコ教室の実施 ○ 音別町体験学習センター (P23 参照) ⑦ 博物館展示充実事業 ⑧ 動物園北海道ゾーンの整備

環境保全意識の向上

① 学校版環境 ISO

以前から各学校で行われていた環境に対する取り組みの中にISOの「計画」「実施」「点検」「見直し」のサイクルを取り入れ、子どもたちの環境意識の向上を目指しています。

令和3年度は全ての小中学校で子ども達が主体となってごみの分別・減量、校内外の清掃、花壇の整備などの取り組みを設定して環境ISOを実践しました。



学校版 ISO の取組

② 小・中学校における校区、公園などの清掃

児童・生徒が、校舎周辺、校区内の公園・海岸のごみ拾いなどを通じて、環境保全・美化に取り組んでいます。このほか、花壇の整備を実施している学校もあります。

③ 小・中学校におけるリサイクル活動

児童・生徒が、自ら給食の牛乳紙パックを開いて、水洗いし、乾燥させてから回収しています。このほか、プルタブやペットボトルキャップ、古紙などのリサイクル活動にも取り組んでいます。

④ グリーン購入の普及啓発

本市では、自らグリーン購入に取り組むだけでなく、その観点を広く消費者へ普及させるため、学校を中心にグリーン購入適合商品を展示し、実際に手に取ってもらう取組をすすめています。

なお、令和3年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から未実施となっています。

環境学習の機会の確保

⑤ 自然体験学習

各小中学校では、宿泊研修や遠足などの行事において、春採湖や武佐の森、阿寒湖などの地域の良好な自然とのふれあい体験を取り入れています。

⑥ エコ教室の実施

本市では、環境問題やその対策について子どもたちにより身近に感じてもらうため、学校向けに様々な分野の講師によるエコ教室を開催しています。

令和3年度 エコ教室の開催状況

学校名	参加者	講座名
音別中学校	27	身近なものを活用した地球温暖化対策
東雲小学校	67	身近なものを活用した地球温暖化対策
春採中学校	59	かんきょうの話

⑦ 博物館展示充実事業

釧路地方の自然について知ってもらう機会を作るため、博物館や市内の商業施設などで、いきものや自然に関する企画展を開催しています。

また、常設展示室においても釧路地域の動植物などを紹介するコーナーの展示を拡充し、地域の自然の豊かさを実感してもらえるように努めています。

⑧ 動物園北海道ゾーンの整備

釧路市動物園では、道東地域に生息する希少な動植物の保全について、来場者に理解を深めてもらうため、北海道ゾーンを整備しています。

北海道ゾーンは、園内に住み着いた野生動物も含めた自然環境を背景に、北海道でみられる動物たちを展示し、ボランティアによるガイドも実施しています。

環境保全意識の向上

施策の方向性	取組
<p>子どもエコクラブ活動の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 小・中学生による子どもエコクラブ活動を普及・支援します。 	<p>⑨子どもエコクラブの普及、活動支援</p>
<p>環境学習への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 環境学習会、自然観察会などの多様な機会の確保に努めます。 ■ 環境関連イベントでの展示などによる普及啓発を行います。 ■ 市職員を講師として派遣する出前講座を充実します。 ■ 図書館などの社会教育施設で環境関連資料の収集、展示をします。 	<p>⑩環境イベントへの出展</p> <p>⑪環境に関連した出前講座の講師派遣</p> <p>⑫環境関連資料の収集・貸し出し</p> <p>⑬環境学習会、自然観察会などの開催</p>

子どもエコクラブ活動の普及

⑨子どもエコクラブの普及、活動支援

子どもエコクラブとは、幼児から高校生までなら誰でも参加できる環境活動のクラブです。平成7年度に環境省事業として始まり、平成23年度から（財）日本環境協会が運営しています。本市は、子どもエコクラブ地域事務局として、子どもたちの活動を支援しています。

令和3年度は、地域事務局内で10人（1クラブ）の子どもたちが子どもエコクラブとして登録し、活動しました。



令和2年度自然観察会の様子

環境学習への支援

⑩環境イベントへの出展

本市では、市民団体が開催する環境に関するイベントへ出展しています。令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりイベントが開催中止となったため、出展はしませんでした。



くしろエコ・フェア 2019
パネル展示、水質確認実験など



第48回くしろ消費者まつり
パネル展示など

環境学習への支援

⑪環境に関連した出前講座の講師派遣

本市では、釧路市生涯学習まちづくり出前講座（申込先：市教委生涯学習課）を実施しています。環境に関する講座も実施しており、講師として担当課の職員を派遣しています。

令和3年度実績 環境に関する出前講座

講座名	回数	参加者	担当課
釧路川と水道水	0	0	水質管理課
かんきょうの話	3	48	環境保全課 (環境管理担当)
春採湖の特定外来生物について	1	24	環境保全課 (自然保護担当)
ごみ減量とリサイクル	2	45	環境事業課

⑫環境関連資料の収集・貸し出し

釧路市中央図書館などの図書館施設では、市民の自主的な環境学習を支援するため、環境関連資料の整備を進めています。特に中央図書館では、環境関連展示の受入や特設コーナーの設置などにより、環境関連資料の展示も行っています。また、本市では市内の自然観察地の見どころなどを紹介した「くしろ自然ウォッチングガイド」をはじめとした資料などを作成しています。

⑬環境学習会、自然観察会などの開催

本市では、市民の環境教育・環境学習の普及を推進するため、環境学習会、自然観察会などの普及啓発事業を開催しています。令和3年度の開催実績は次のとおりです。

環境学習会、自然観察会などの開催実績

名称	会場	回数	参加者	担当課
環境月間パネル展	コアかがやき、阿寒町公民館、音別町行政センター	3	-	環境保全課
春採湖なんでもパネル展	釧路市役所本庁舎、釧路市中央図書館、コアかがやき	3	-	
ウチダザリガニ捕獲体験教室	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止	-	-	
ごみ処理施設見学会	ごみ処理施設	4	73	環境事業課
生ごみ減量講習会	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止	-	-	
げんきの森	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止	-	-	農林課
街のみどりパネル展	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止	-	-	公園緑地課
下水処理場見学会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設見学休止	-	-	下水道施設課
春採湖畔探鳥会	春採湖畔	5	151	博物館
春採湖畔草花ウォッチング	春採湖畔	4	135	
しらべてみよう春採湖の昆虫	春採湖畔	3	68	
春採湖 汽水のいきもの観察会	春採湖	1	20	
釧路湿原の鳥しらべ隊	釧路湿原	2	11	
ハーバリウム霧多布	浜中町	1	9	
冬のいきもの観察会	釧路町	1	16	
講演会「標本作りから見たクイナの話」	博物館	1	26	
企画展「外来植物展 はるばるきたぜ道東へ」	博物館	1	3,255	
企画展「湿原の忍者SHINOBI BIRD〜こっそり暮らすクイナたち」	博物館	1	6,964	
サマースクール	動物園	2	10	
北海道ゾーンガイド	動物園	3	23	
北海道ゾーンスポットガイド	動物園	0	0	
マリモ生育地観察会	阿寒湖	3	37	阿寒生涯学習課

環境情報の充実

施策の方向性		取組
環境の現況や施策の公表	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境の現況や施策の実施状況を「釧路市環境白書」に取りまとめて公表します。 	⑭環境白書の発行
環境情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境に関する情報を収集するとともに広報紙やホームページなど、さまざまな媒体を用いて、分かりやすい環境情報の発信に努めます。 	⑮SNSによる環境情報発信 ⑯環境ニュースの作成・発行

環境の現況や施策の公表

⑭環境白書の発行

本市の環境の現況や施策の実施状況などを明らかにするため、釧路市環境白書を年1回発行しています。

による情報発信を開始しました。令和3年度はインスタグラムに82件の投稿とYoutubeに8つの動画を投稿しました。

環境情報の発信

⑮SNSによる環境情報発信

本市では、パネル展や出前講座などによる啓発が難しい20代から40代の市民をターゲットに、SNS

⑯環境ニュースの作成・発行

ごみの減量化・再資源化や、家庭での二酸化炭素の排出削減などについて啓発をするため、年2回チラシを作成し、配布しています。

環境保全活動の推進

【1】環境の状況

環境問題を解決するためには、市民参加を前提として、市・市民・事業者・市民団体などが相互に連携を図り、広域的な取り組みを必要とする課題では、近隣自治体や国・北海道などと連携して対処することが肝要です。

このことから、本市では環境保全活動を担える人材を育成するため必要な支援を行うほか、環境や廃棄物などに関する重要事項を審議する各種審議会への市民参加を促す一環として、委員の公募を行っています。

関連する
SDGs



また、広域連携としては、釧路湿原や釧路川流域などの自然環境保全を目的とした協議会の運営や、ごみの焼却処理に伴う環境負荷の削減を目的とした広域ごみ焼却施設の共同運営が行われています。

今後においては、市民の自主的な環境保全や環境政策形成への活動参加を促すとともに、関係機関と緊密に連携を図りながら、本市の総合的な環境の向上を図るため、地域が一体となった環境保全活動を推進する必要があります。

【2】施策

協働による環境保全活動の推進

施策の方向性	取組	
環境政策形成への市民参画	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境に関する各種審議会委員の公募などにより、市民の参画を促進します。 	① 環境に関する審議会への公募委員の参加
広域連携による施策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ■ 広域的な取り組みを必要とする施策などについて、近隣自治体・広域連合・国・北海道などの関係機関と連携した取り組みを進めます。 ■ 北海道などの関係機関と連携した取り組みを進めます。 	② 広域連携の取り組み ③ 道、関係機関などと連携した取り組み

環境政策形成への市民参画

① 環境に関する審議会への公募委員の参加

本市では、環境や廃棄物などに関する重要事項を調査審議する各種審議会の委員を公募しています。

環境に関する審議会の公募委員数

名称	委員数	うち 公募数
釧路市環境審議会	18	2
釧路市廃棄物減量等推進審議会	15	0

広域連携による施策の推進

② 広域連携の取り組み

本市は、釧路湿原や釧路川流域などの自然環境保全を目的とした協議会の運営や、ごみの焼却処理に伴う環境負荷の削減を目的とした広域ごみ焼却施設の共同運営を行っています。

③ 道、関係機関などと連携した取り組み

本市は、釧路湿原の保全などの自然環境保全や公害防止などの生活環境保全をはじめとする幅広い分野において、国、北海道、他の地方自治体との連携や協力の下に、環境保全の施策を推進しています。

環境分野における広域連携の状況

名 称	
釧路広域連合	P15参照
釧路湿原国立公園連絡協議会	P19参照
釧路湿原を美しくする会	P19参照
阿寒湖畔エコミュージアムセンター運営推進協議会	P20参照
阿寒湖世界自然遺産登録地域連絡会議	P20参照
阿寒湖のマリモ保全推進委員会	P22参照
釧路国際ウェットランドセンター	P24参照

市民などによる環境保全活動への支援

施策の方向性	取組
環境保全活動への支援 <ul style="list-style-type: none"> ■ 環境保全に関連する市民団体などの育成、支援を進めます。 ■ 地域における環境保全活動への市民参加や協働の機会の充実を図ります。 	④ 環境に関する市民団体などへの補助 ⑤ 釧路市連合町内会環境美化活動推進事業補助金の交付 ○ 植樹・育樹事業（P7参照） ○ 市民との協働による清掃活動（P14参照） ○ 公園里親制度（P49参照） ○ 環境イベントへの出展（P53参照）

環境保全活動への支援

④ 環境に関する市民団体などへの補助

■ 「緑いっぱい市民運動」世話人会

「緑いっぱい市民運動」世話人会は、釧路を緑と花で埋め、潤いのある住みよいまちづくりを住民自らによる運動で進めることを目的に、市民、町内会、企業などを構成員として昭和46年に発足しました。

本市は、育樹事業や花壇コンクールの実施、釧路サクラ守創造塾の運営、地域に根差した園芸書の発行ほか、その積極的な都市緑化の推進に補助をしています。

■ 釧路自然保護協会、春採湖の会

環境保全および自然との共生の推進のため、市民団体や事業者による自発的な取り組みを支援しています。

⑤ 釧路市連合町内会環境美化活動推進事業補助金の交付

本市では、町内会活動を通じた緑豊かなきれいなまちづくりを推進するため、釧路市連合町内会が行う事業に対し補助金を交付しています。釧路市連合町内会では町内会を主体とした全市的な取り組みである「春の全市一斉清掃」や「秋の自主清掃」のほか、地区連町を主体とした地域の環境美化活動を実施しており、ごみのない清潔なまちづくりや全世代の環境保全活動への参加を促進しています。